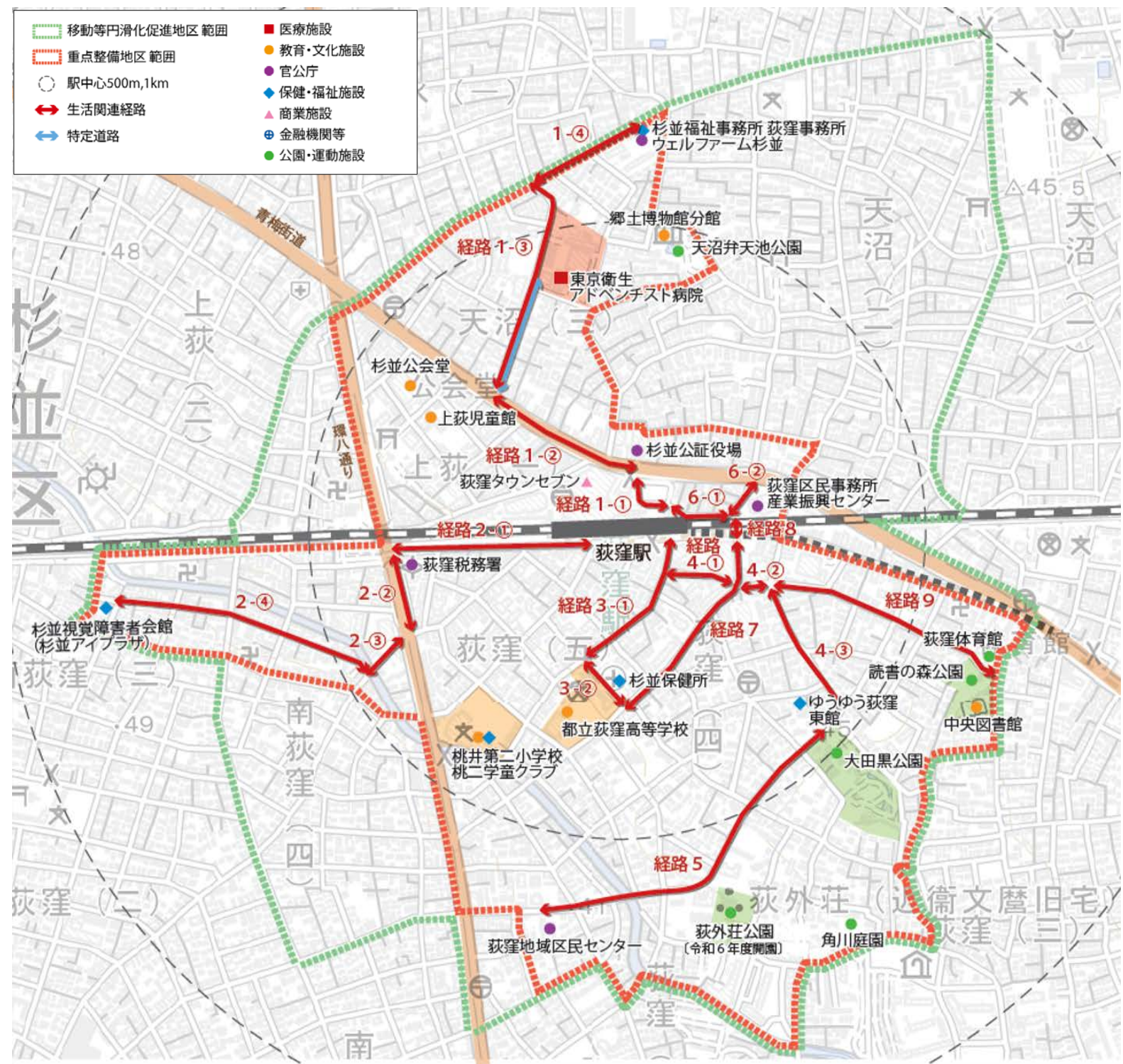


1. 荻窪駅周辺地区

[地区区域]



[生活関連施設]

施設種別		施設名	
鉄道駅		JR 荻窪駅	東京メトロ荻窪駅
医療施設		東京衛生アドベンチスト病院	
教育・文化施設	学校	桃井第二小学校	
	文化施設	郷土博物館分館	中央図書館
官公庁		荻窪区民事務所 産業振興センター	荻窪地域区民センター
保健・福祉施設		杉並保健所 ゆうゆう荻窪東館 杉並視覚障害者会館（杉並アイブラザ）	杉並福祉事務所荻窪事務所 桃二学童クラブ 上荻児童館
公園・運動施設		荻窪体育館 大田黒公園 荻外荘公園	角川庭園 天沼弁天池公園 読書の森公園

※特定事業対象施設

[生活関連経路]

経路	路線名	生活関連施設	備考
経路 1	①荻窪駅ロータリー	荻窪駅、杉並福祉事務所荻窪事務所、 東京衛生アドベンチスト病院	都道 特定道路*
	②青梅街道		
	③区道 1921 号線		
	④区道 2102-1 号線		
経路 2	①区道 2123 号線	荻窪駅、杉並視覚障害者会館（杉並アイブラザ）	都道
	②環状 8 号線		
	③区道 1892 号線		
	④区道 1122 号線		
経路 3	①区道 1118 号線	荻窪駅、杉並保健所	
	②区道 1017 号線		
経路 4	①区道 1109 号線	荻窪駅、ゆうゆう荻窪東館、大田黒公園	
	②区道 1008 号線		
	③区道 1010-1 号線		
経路 5	①区道 2131 号線	大田黒公園、荻外荘公園、荻窪地域区民センター	
経路 6	①区道 2096-1 号線	荻窪駅、荻窪区民事務所、産業振興センター	
	②区道 2122 号線		
経路 7	①区道 2096-1 号線	杉並保健所	
経路 8	①荻窪地下道	—	地下道
経路 9	①区道 1008 号線	中央図書館、荻窪体育館、読書の森公園	
	②区道 1006 号線		
	③区道 2329 号線		

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	公共交通特定事業	事業主体	東日本旅客鉄道㈱										作成（変更）年月日	令和7年5月9日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円） 調達方法	事業予定期間（年度）										進捗状況			
							計画	前期			中期			後期						
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）		
鉄道駅	トイレ	JR荻窪駅	利用者マナーの啓発	随時	－	－	計画										3	継続	国土交通省が主催する「高齢者障害者等用施設等の適正利用推進キャンペーン」に基づき、エレベーター、バリアフリートイレ及び優先席利用マナー啓発ポスターの掲出を実施 https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000384.html https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001843158.pdf	
						自己資金	実績													
鉄道駅	ホーム	JR荻窪駅	ホームドアの設置（快速線）※令和10年度末までの整備	1面2線	杉並区、東京都	－	計画										2	整備中	整備条件が整った線区から整備を実施 整備時期について、事業予定期間を令和13年度末から令和10年度末までに変更	
						杉並区鉄道駅ホームドア整備事業費補助金、自己資金	実績													
鉄道駅	ホーム	JR荻窪駅	ホームドアの設置（緩行線）※令和10年度末までの整備	1面2線	杉並区、東京都	－	計画										2	整備中	整備条件が整った線区から整備を実施 整備時期について、事業予定期間を令和13年度末から令和10年度末までに変更	
						杉並区鉄道駅ホームドア整備事業費補助金、自己資金	実績													
鉄道駅	ホーム	JR荻窪駅	ホームの先端にくし状の部材を設置し、ホームと列車の段差及びすき間の縮小　※令和13年度末頃までの整備	快速4箇所 緩行4箇所	－	－	計画										2	整備中	一部箇所において設置が完了。 ただし整備完了予定はホームドアの設置と同時期となる	
						自己資金	実績													
鉄道駅	教育啓発	JR荻窪駅	サービス介助士等の資格の取得を推進	随時	－	－	計画										3	継続	全系統の新入社員等に対し、サービス介助士資格取得講座を実施	
						自己資金	実績													
鉄道駅	教育啓発	JR荻窪駅	駅係員を対象とした接客等の研修・教育の実施	随時	－	－	計画										3	継続	各箇所ですべてサービスに係る勉強会を実施	
						自己資金	実績													
鉄道駅	情報伝達	JR荻窪駅	ホームページを利用したバリアフリーに関する情報の周知・提供	常時掲載	－	－	計画										3	継続	ホームページに駅情報「バリアフリー情報」を掲載済、維持更新を実施	
						自己資金	実績													
鉄道駅	情報伝達	JR荻窪駅	出口案内標識・ホーム柱巻案内標識の更新等	各ホーム、コンコース	－	－	計画										3	継続	設置済、維持更新を実施	
						自己資金	実績													
鉄道駅	情報伝達	JR荻窪駅	触知案内図等、よりわかりやすい案内サインの維持更新	各ホーム、コンコース	－	－	計画										3	継続	常に最新の情報をご案内できるよう更新を行っている	
						自己資金	実績													
鉄道駅	情報伝達	JR荻窪駅	優先席周辺等にヘルプマークのステッカーの掲示	随時	－	－	計画										3	継続	在来線車両の全優先席にステッカーの掲示 https://www.jreast.co.jp/saferelief/operationguide/pdf/manners.pdf	
						自己資金	実績													
鉄道駅	人的対応	JR荻窪駅	「公共交通事業者に向けた接客ガイドライン」に基づく感染防止対策の実施	コンコース、改札窓口	－	－	計画										1	完了	公共交通事業者に向けた接客ガイドライン（令和3年7月国土交通省）に基づいた感染防止対策を実施してきたところであるが、令和5年5月8日の5類感染症移行をふまえ、対策は令和5年5月8日を持って終了とする	
						自己資金	実績													

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

整備状況			
事業内容	利用者マナーの啓発	写 真	○キャンペーンポスター  （バリアフリースイッチ）（車椅子利用者用駐車施設等）（旅客施設等のエレベーター）（車両等の優先席）
実施箇所	JR荻窪駅		
説 明	国土交通省が主催する「高齢者障害者等用施設等の適正利用推進キャンペーン」に基づき、エレベーター、バリアフリースイッチ及び優先席利用マナー啓発ポスターの掲出を実施 https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000384.html https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001843158.pdf		

対象地区	荻窪駅周辺地区	特定事業	公共交通特定事業	事業主体	東日本旅客鉄道(株)	作成（変更）年月日	令和7年5月9日
整備状況							
事業内容	優先席周辺等にヘルプマークのステッカーの掲示	写 真	優先席・フリースペースのご案内 さまざまなお客さま*が安心して快適にご利用できるよう優先席を普通列車の各車両に設置しています。  ※ご高齢の方やお身体の不自由な方、内部障がいのある方、乳幼児をお連れの方、妊娠されている方等。	ヘルプマークとは？ ヘルプマークとは、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲に配慮を必要としていることを知らせ、援助を得られやすくするマーク(JIS規格)です。在来線の優先席付近にヘルプマークステッカーを掲出しています。 			
実施箇所	JR荻窪駅						
説 明	在来線車両の全優先席にステッカーの掲示 https://www.jreast.co.jp/saferelief/operationguide/pdf/manners.pdf						
整備状況							
事業内容	出口案内標識・ホーム柱巻案内標識の更新等	写 真	  				
実施箇所	JR荻窪駅						
説 明	出口案内標識やホーム柱巻案内標識を整備し、適切に更新・維持管理を行っております。						
整備状況							
事業内容	触知案内図等、よりわかりやすい案内サインの維持更新	写 真	   				
実施箇所	JR荻窪駅						
説 明	各所に触知案内図等を整備し、適切な維持管理を継続しております。						

対象地区	荻窪駅周辺地区	特定事業	公共交通特定事業	事業主体	東京地下鉄(株)	作成（変更）年月日	令和7年5月9日
------	---------	------	----------	------	----------	-----------	----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況		
							計画 実績	前期			中期			後期			R13 以降			
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12					
												1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)						
鉄道駅	トイレ	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	利用者マナーの啓発	随時	—	—	計画										3	継続	バリアフリートイレの使用方についてバリアフリートイレの内外にポスターを貼付し、利用者マナーの啓発を実施している。	
						—	実績													
鉄道駅	教育啓発	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	サービス介助士等の資格の取得を推進	随時	公益財団法人 日本ケアフィット 共育機構	—	計画										3	継続	令和7年3月31日時点で新宿駅務管区社員取得率99%。 ※未取得者については今年度中に取得予定。	
						—	実績													
鉄道駅	教育啓発	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	駅職員を対象とした接客等の研修・教育の実施	随時	—	—	計画										3	継続	令和6年度の教育については、令和6年9月に実施した。	
						—	実績													
鉄道駅	券売機	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	券売機やカウンターの車椅子用蹴込みの設置	必要数	—	—	計画										3	継続	南口方の券売機は整備済、西口は令和8年度に整備予定。 (駅務機器はバリアフリー化対応済み)	
						—	実績													
鉄道駅	車両	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	車両更新（車両新造・車両全面改良時）にあわせた車いすスペースの確保、案内表示装置の更新	必要数	—	—	計画										1	完了	令和5年度末時点で全52編成の導入が完了した。 注：2000系車両は1編成6両全ての車両にフリースペースを設置。また、各ドア上部に17インチワイド液晶の車両表示器を3画面搭載し、乗換案内等を提供。	
						自己資金	実績													
鉄道駅	情報伝達	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	ホームページを利用したバリアフリーに関する情報の周知・提供	随時	—	—	計画										3	継続	東京メトロ公式ホームページにバリアフリー設備の有無を記載し、情報提供を実施。	
						—	実績													
鉄道駅	情報伝達	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	出口案内標識・ホーム柱巻案内標識の更新等	必要数	—	—	計画	実施済み								1	完了	サインリニューアルを実施し、以前の案内標識に比べ、図記号（ピクトやナンバリング等）の拡充やEV案内の強化を行った。		
						—	実績													
鉄道駅	情報伝達	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	触知案内図等、よりわかりやすい案内サインの維持更新	随時	—	—	計画										3	継続	基本的な設置は完了しており、表記内容の変更に伴う改修や汚損棄損に伴う修繕は、随時行っている。	
						—	実績													
鉄道駅	情報伝達	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	接続する交通機関との案内を改善	随時	杉並区・JR東日本	—	計画										3	継続	荻窪駅ターミナルサイン第1期整備については、令和6年11月に整備を行った。第2期整備については、令和11（2029）年度整備予定。	
						—	実績													
鉄道駅	情報伝達	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	優先席周辺等にヘルプマークのポスターの掲示	随時	—	—	計画										3	継続	令和2年11月4日より駅構内のポスター枠に掲出中。	
						—	実績													
鉄道駅	人的対応	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	「公共交通事業者に向けた接客ガイドライン」に基づく感染防止対策の実施	随時	—	—	計画										1	完了	新型コロナウイルスが5類感染症に引き下がったため、対策は終了とした。	
						—	実績													
鉄道駅	人的対応	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	案内や応対する職員の充実	随時	—	—	計画										3	継続	スマートフォンを利用したインターホンやタブレットを使用したインターホンの設置等を推進することにより、ご案内の拡充を図っていく。	
						—	実績													
鉄道駅	通路	東京メトロ丸ノ内線 荻窪駅	工事中を含め、バリアフリー化された経路を確保	随時	杉並区・JR東日本	—	計画	実施済み								1	完了	各出入口、ホームから改札口階のバリアフリー化実施済み。		
						—	実績													

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

整備状況			
事業内容	接続する交通機関との案内を改善	写 真	
実施箇所	荻窪駅構内		
説 明	令和6年11月に第1期整備を完了した。 対応内容としては、バリアフリー関係サインのターミナル仕様への更新を主とし、サインの新規設置、デザイン変更、部分修正対応を実施した。		

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	公共交通特定事業	事業主体	西武バス㈱										作成（変更）年月日	令和7年4月21日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円） 調達方法	事業予定期間（年度）										進捗状況			
							計画	前期			中期			後期						
								実績	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）	
バス	教育啓発	地区内全域	「公共交通事業者に向けた接遇ガイドライン」に基づく感染防止対策等の実施	1～2回/年4回 研修	—	— —	計画 実績			3	継続	事故防止中心の業務研修会ではあるが高齢者の車内人身事故防止など運転操作や乗客への案内「はっきりわかりやすい案内」を行うことで事故防止やサービスにつなげる。車いす固定実車研修や基本動作コミュニケーションを推進する。第2回業務研修会車いす/ベビーカー/次世代車いす固定方法座学 高齢者/視覚障がいの乗客案内対応座学実施								
バス	教育啓発	地区内全域	乗務員を対象としたベビーカー利用者への接遇等の研修・教育の実施	随時	—	— —	計画 実績			3	継続	前項同様								
バス	教育啓発	地区内全域	必要に応じ高齢者や障害者等を座席へ案内	18名(6名×3回)	—	— バス協会補助金、自己資金	計画 実績			2	整備中	R6年度西武バス全体17名受講 上石神井(阿佐ヶ谷周辺地区)/練馬(荻窪周辺地区)他、本社員/各営業所受講 R7年度について指導乗務員中心に継続。								
バス	車両	地区内全域	ノンステップ車両に代替	8両	—	— 国土交通省/東京都/バス協会補助金、自己資金	計画 実績			2	整備中	R6年度 練馬 16両代替2両増車 5両についてはワンステップ車両からノンステップ車に代替 導入18両の仕様については反転スロープ板、リトラクター式固定装置を装備し乗務員の車いす利用者に対する案内の共通化や案内時間の短縮など他の交通への影響も考慮し対応。								
バス	車両	地区内全域	バス車内に筆談器具等の設置	随時/全車両	—	— —	計画 実績			3	継続	全車両設置済み。車両により設置場所及び表示が違うことから設置位置等の統一化も課題。統一化について引き続き対応中。R7年度についても導入車両設置を継続。								
バス	車両	地区内全域	車いすスペースの確保及び固定方法の周知	随時/全車両	—	— —	計画 実績			3	継続	複数の車いす固定ベルト使用方法やベルトの格納場所が案内のバラつきにもなる課題で車両には仕様に応じた固定方法図(写真データ)設置済み。R7年度についても導入車両設置を継続。								
バス	情報伝達	地区内全域	バスロケーションシステムの導入及びサービスの維持改善	随時/全車両	—	— 自己資金	計画 実績			3	継続	全車両(一部コミュニティバス除く)設置済み。外部アプリと連動し位置情報、乗り継ぎ状況等端末で検索できるよう整備済み。主要駅バス停は文字情報を見易くする対応でLCD表示のロケーションシステム画面を導入し効果検証中。車両増車分は車載機器増設継続。								
バス	情報伝達	地区内全域	ホームページ等を活用して、バリアフリー情報を周知	継続	—	— —	計画 実績			3	継続	R5年度移動等円滑化取組報告書 R6移動等円滑化取組計画書掲出（2024/7/1）								
バス	情報伝達	地区内全域	車内へポスター、ステッカーを掲示によるヘルプマークの普及及び啓発	全車両	—	— —	計画 実績			4	未整備	鉄道同様ステッカー掲示検討。理解含め教育と並行で実施する。								
バス	情報伝達	地区内全域	聴覚障害者用の筆談器具を常備	随時/全車両	—	— —	計画 実績			3	継続	全車両設置済み。車両により設置場所及び表示が違うことから設置位置等の統一化も課題。統一化について引き続き対応中。R7年度についても導入車両設置を継続。								
バス	情報伝達	地区内全域	分かりやすい行き先のアナウンスを実施	全車両	—	— 自社資金	計画 実績			2	整備中	全車両音声機器機種変更及び車内アナウンス自動音声案内新規更新。文字情報の対応で停留所名表示機についてもLCD表示画面の機器に代替検討中。								
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		特になし																		

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	道路特定事業	事業主体	東京都第三建設事務所										作成（変更）年月日	令和7年5月9日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）										進捗状況		
							前期			中期			後期						
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
都道		経路 1 -②（青梅街道）	舗装の適切な維持管理	適宜	道路管理者（東京都）		計画										3	継続	巡回点検等により損傷を確認した箇所に対して維持補修を行う。
都道		経路 2 -②（環状 8 号線）	舗装の適切な維持管理	適宜	道路管理者（東京都）		計画										3	継続	巡回点検等により損傷を確認した箇所に対して維持補修を行う。
都道		経路 2 -②（環状 8 号線）	無電柱化の整備	経路2-②と 同延長	道路管理者（東京都）		計画										2	整備中	R 23年度完了予定。
							実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	道路特定事業	事業主体	杉並区（杉並土木事務所）												作成（変更）年月日	令和7年5月7日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	調達方法	事業予定期間（年度）										進捗状況			
								計画	前期			中期			後期			1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）	
									R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降				
区道		経路 1 -①	車いす用乗降場の整備	1箇所	道路管理者 （杉並区）			計画									1	完了	1箇所実施済		
							実績														
区道		経路 1 -①	舗装の適切な維持管理	85m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 1 -③	舗装の適切な維持管理	365m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 1 -④	舗装の適切な維持管理	225m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 2 -①	視覚障害者誘導用ブロックの適切な維持管理	4箇所	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	視覚障害者誘導用ブロックの破損箇所を修繕した。		
							実績														
区道		経路 2 -①	道路の不法占用に対する適正指導の強化	320m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等による道路パトロールにより、適正指導を行った。		
							実績														
区道		経路 2 -①	舗装の適切な維持管理	320m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 2 -③	舗装の適切な維持管理	75m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 2 -④	視覚障害者誘導用ブロックの適切な維持管理	4箇所	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 2 -④	舗装の適切な維持管理	430m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 3 -①	舗装の適切な維持管理	240m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 3 -②	視覚障害者誘導用ブロックの適切な整備の検討	1箇所	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	施工可否及び効果等を含め、総合的に検討中		
							実績														
区道		経路 4 -①	舗装の適切な維持管理	70m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 4 -②	舗装の適切な維持管理	50m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 4 -③	舗装の適切な維持管理	230m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 5	自転車走行空間の新規整備	540m	道路管理者（杉並区）、交通管 理者（荻窪警察署）			計画									1	完了	540m整備実施済		
							実績														
区道		経路 6 -①	視覚障害者誘導用ブロックの適切な維持管理	1箇所	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 6 -①	舗装の適切な維持管理	100m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 6 -②	視覚障害者誘導用ブロックの適切な維持管理	1箇所	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 6 -②	舗装の適切な維持管理	55m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 9 -①	舗装の適切な維持管理	265m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 9 -②	舗装の適切な維持管理	125m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
区道		経路 9 -③	舗装の適切な維持管理	60m	道路管理者 （杉並区）			計画									3	継続	職員等のパトロールや区民要望対応により、適切な維持管理を行った。		
							実績														
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																					

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	道路特定事業	事業主体	杉並区（土木計画課）										作成（変更）年月日	令和7年5月13日	
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）									進捗状況			
						調達方法	前期			中期			後期						
							計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
区道		経路 7	無電柱化の整備	約680m	道路管理者 (杉並区)		計画									4	未整備	令和 4 年度詳細設計済み 令和 6 年度占用企業者（ガス・水道）の支障移設完了	
							実績												
区道		経路 8	荻窪地下道のバリアフリー化の実施		道路管理者 (杉並区)		計画									4	未整備	荻窪地下道にエレベーターの設置や自転車のエスカレーターの設置をR5 年度検討済	
							実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	道路特定事業	事業主体	杉並区（市街地整備課荻窪まちづくり担当）										作成（変更）年月日	令和7年4月10日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況		
							前期			中期			後期						
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
区道	道路	荻窪駅から荻外荘公園等 での経路	地域の歴史的・文化的資源への分かりやすい案内表示 の設置	適宜	道路管理者 （杉並区）		計画									3	継続	令和５年度に、案内板や案内誘導サインの設置場所やデザインの検討を実施。令和６ 年度に荻窪駅南側（南口、西口付近）及び荻窪三庭園に案内板を設置するとともに、 荻窪駅から荻窪三庭園等を誘導する案内サインを道路に設置した。令和７年度は、読 書の森公園及び大谷戸さくら緑地に案内板を設置する。	
							実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		ユニバーサルデザインのまちづくりの観点から、案内板のデザイン検討においては「案内サイン標準化指針」（東京都）に基づき、使用する文字の大きさ、日本語と英語の2か国語表記及び案内板の掲示高さ等に配慮した。 また、案内誘導サインについては、日本語と英語の2か国語表記、ピクトグラム、矢印を用いた分かりやすいデザインとした。																	

		整備状況		
事業内容	案内板の設置	写 真		
実施箇所	荻窪駅南側（南口、西口付近）			
説 明	荻窪駅周辺まちづくり方針の目標である、地域の回遊性の向上や観光まちづくりなどの観点から、荻窪駅周辺の歴史的・文化的資源を紹介する観光案内板を設置。 デザイン検討においては、ユニバーサルデザインの観点から、「案内サイン標準化指針」（東京都）に基づき、使用する文字の大きさ、日本語と英語の2か国語表記及び案内板の掲示高さ等に配慮した。また、色彩は、荻窪の地域ロゴマークにも採用されている荻窪のイメージカラーを用い、荻窪のまちになじむような落ち着いた雰囲気となるように配慮した。			
事業内容	案内誘導サインの設置	写 真		
実施箇所	荻窪駅から荻窪三庭園等を回遊する道路			
説 明	荻窪駅周辺まちづくり方針の目標である、地域の回遊性の向上や観光まちづくりなどの観点から、荻窪駅から荻窪三庭園等を回遊する道路に路面ステッカー及びソフトウイングサインを設置。 デザイン検討においては、ユニバーサルデザインの観点から、認識し易さに配慮し、日本語と英語の2か国語表記、ピクトグラム、矢印を用いた分かりやすいものとした。			

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	都市公園特定事業	事業主体	杉並区（みどり公園課）										作成（変更）年月日	令和7年5月9日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況			
							計画	前期			中期			後期						
						調達方法		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）		
公園	バリアフリートイレの整備	荻外荘公園 （令和6年度開園）	バリアフリートイレ（オストメイト、ベビーベッド付）の設置	2箇所	指定管理者		計画									1	完了	令和6年12月に供用開始		
							実績													
						計画											1	完了	令和6年12月に供用開始	
							実績													
						計画											1	完了	令和6年12月に供用開始	
							実績													
						計画											1	完了	令和6年12月に供用開始	
							実績													
						計画											3	継続	イベント開催前に具体的な配置計画を確認している。必要に応じて、現地で幅員の実際の状況を確認する。	
							実績													
						計画											3	継続	作業計画に基づいて定期的にベンチやトイレの状態をチェックし、清掃を行っている。	
							実績													
						計画											3	継続	駐輪場や公園の入り口など、人が通る場所に配置する。	
							実績													
						計画											3	継続	作業計画に基づいて定期的に巡回・点検を行い、異常を発見の際は補修を行っている。	
							実績													
						計画											3	継続	区公式ホームページにバリアフリー対応状況を掲載（令和4年度対応済み）	
							実績													
						計画											1	完了	三庭園の可動式の案内を設置	
							実績													
						計画											3	継続	日常的な巡回監視を実施し、不法占用物件の発見に努めている。	
							実績													
						計画											3	継続	イベント開催前に具体的な配置計画を確認している。必要に応じて、現地で幅員の実際の状況を確認する。	
							実績													
						計画											3	継続	作業計画に基づいて定期的にベンチやトイレの状態をチェックし、清掃を行っている。	
							実績													
						計画											3	継続	駐輪場や公園の入り口など、人が通る場所に配置する。	
							実績													
						計画											3	継続	作業計画に基づいて定期的に巡回・点検を行い、異常を発見の際は補修を行っている。	
							実績													
						計画											3	継続	区公式ホームページにバリアフリー対応状況を掲載（令和4年度対応済み）	
							実績													
						計画											1	完了	三庭園の可動式の案内を設置	
							実績													
						計画											3	継続	日常的な巡回監視を実施し、不法占用物件の発見に努めている。	
							実績													
						計画											3	継続	イベント開催前に具体的な配置計画を確認している。必要に応じて、現地で幅員の実際の状況を確認する。	
							実績													
						計画											3	継続	作業計画に基づいて定期的にベンチやトイレの状態をチェックし、清掃を行っている。	
							実績													
						計画											3	継続	駐輪場や公園の入り口など、人が通る場所に配置する。	
							実績													
						計画											3	継続	作業計画に基づいて定期的に巡回・点検を行い、異常を発見の際は補修を行っている。	
							実績													
						計画											3	継続	区公式ホームページにバリアフリー対応状況を掲載（令和4年度対応済み）	
							実績													
						計画											3	継続	日常的な巡回監視を実施し、不法占用物件の発見に努めている。	

対象地区	荻窪駅周辺地区				特定事業	都市公園特定事業	事業主体	杉並区（みどり公園課）										作成（変更）年月日	令和7年5月9日	
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況			
							計画	前期			中期			後期						
						調達方法		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）		
公園	情報伝達	読書の森公園	イベント利用時において、園路の幅員を確保するようイベント主催者へ周知	随時			計画										3	継続	イベント開催前に具体的な配置計画を確認している。必要に応じて、現地で幅員の実際の状況を確認する。	
公園	施設の適切な維持管理	読書の森公園	ベンチやトイレ等の既存施設の適切な維持管理	随時			計画										3	継続	作業計画に基づいて定期的にベンチやトイレの状態をチェックし、清掃を行っている。	
公園	情報伝達	読書の森公園	案内板等による自転車利用者へのマナー啓発	随時			計画										3	継続	駐輪場や公園の入り口など、人が通る場所に配置する。	
公園	施設の適切な維持管理	読書の森公園	公園内における定期的な点検・補修	随時			計画										3	継続	作業計画に基づいて定期的に巡回・点検を行い、異常を発見の際は補修を行っている。	
公園	人的対応	読書の森公園	定期的に不法な占用物件を排除	随時			計画										3	継続	日常的な巡回監視を実施し、不法占用物件の発見に努めている。	
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		【（仮称）荻外荘公園について】 荻外荘は史跡内の復原建物であり、屋内でのバリアフリー化が困難な場合は仮設のスロープを設置して人力で対応することとしている。 館内のトイレに関しては、新たに設置するため、バリアフリーに対応した設備を設置する。 敷地内通路については、地下の遺構を保護しつつ車いすが通行しやすい舗装として、砂砂利と合わせて保護材を敷設する。																		

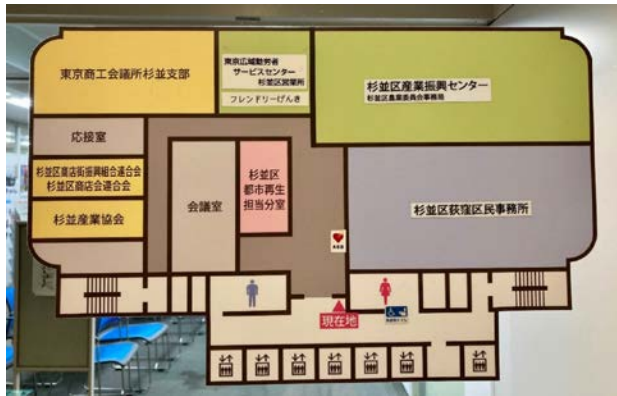
整備状況			
事業内容	バリアフリースイイレ（オストメイト、ベビーベッド付）の設置	写 真	
実施箇所	荻外荘公園		
説 明	バリアフリースイイレ（オストメイト、ベビーベッド付）の設置 令和6年12月に供用開始		
事業内容	車輪等の落下を防ぐ、細めのグレーチングの整備	写 真	
実施箇所	荻外荘公園		
説 明	車輪等の落下を防ぐ、細めのグレーチングの整備 令和6年12月に供用開始		

対象地区	荻窪駅周辺地区	特定事業	都市公園特定事業	事業主体	杉並区（みどり公園課）	作成（変更）年月日	令和7年5月9日
事業内容	敷地内通路の整備			写 真			
実施箇所	荻外荘公園						
説 明	敷地内通路の整備 令和6年12月に供用開始						

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（教育委員会 学校整備課）										作成（変更）年月日	令和7年4月30日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）									進捗状況			
						調達方法	前期			中期			後期						
							計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
公共施設	区立学校	桃井第二小学校	移動等円滑化の維持のため、定期的な点検と施設の補修	随時		学校運営・維持管理費の一部	計画										3	継続	・建築基準法に基づく点検、保守委託業者による点検及び学校による日常点検継続 ・学校による随時修理等実施
						自己資金	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（教育委員会 生涯学習推進課）										作成（変更）年月日	令和7年5月3日			
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）										進捗状況			
							前期			中期			後期							
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）	
公共施設		郷土博物館分館	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	—	郷土博物館	—	計画										3	継続	R4年度中に対応済み	
公共施設		郷土博物館分館	車いす専用の駐車スペースを表示（カラーコーンの設置）	2台分	郷土博物館	—	計画	実施済み										1	完了	R4年度中に対応済み
						—	実績													
公共施設		郷土博物館分館	分かりやすいトイレの案内表示の改善（ピクトグラム表示を目につきやすいように設置）	箇所	郷土博物館	—	計画	実施済み										1	完了	R4年度中に対応済み
						—	実績													
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		車いす用駐車スペースは2台まで（但し、業務等で使用している場合があります）																		

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（産業振興センター）										作成（変更）年月日	令和7年4月16日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）									進捗状況			
							前期			中期			後期						
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
公共施設		産業振興センター（Daiwa 荻窪タワー）	フロア案内図に、車いすで利用できるトイレの表示を追加	1箇所	—	0	計画									1	完了	令和4年度に2階案内図への追加表示完了、継続して掲示中	
						—	実績												
公共施設		産業振興センター（Daiwa 荻窪タワー）	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	—	広報課	—	計画									3	継続	区公式ホームページに継続して掲載中	
						—	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

		整備状況	
事業内容	フロア案内図に、車いすで利用できるトイレの表示を追加	写 真	 
実施箇所	Daiwa荻窪タワー2階 エレベーターホール		
説 明	視認性の高いピクトグラムを使って表示シールを作成した。 フロア案内図に追加することで、施設利用者にも周知しやすくなり、スムーズな案内が可能となった。		
事業内容	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	写 真	
実施箇所	区公式ホームページ		
説 明	施設案内のページ冒頭に、バリアフリー対応状況をアイコンで表示した。 今後も施設利用者への周知を図るため、表示を継続していく。		

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（区民課）										作成（変更）年月日	令和7年4月10日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況		
								前期			中期			後期					
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
公共施設	情報伝達	荻窪区民事務所（Daiwa荻窪タワー）	コミュニケーションボードや筆談器具等の設置	随時	－	－	計画										3	継続	ローカウンターへ設置済。双方から声掛けが可能な状況。
						－	実績												
公共施設	教育啓発	荻窪区民事務所（Daiwa荻窪タワー）	研修や職員教育等を通じて、職員のバリアフリー教育を推進	随時	－	－	計画										3	継続	研修受講やその内容を職員にフィードバックすることで理解を深めていく。
						－	実績												
公共施設	情報伝達	荻窪区民事務所（Daiwa荻窪タワー）	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	随時	－	－	計画										3	継続	バリアフリー対応状況を区ホームページで情報発信を行う。
						－	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

整備状況			
事業内容	コミュニケーションボードや筆談器具等の設置	写 真	
実施箇所	荻窪区民事務所内ローカウンター		
説 明	・荻窪区民事務所のカウンターに筆談ボードを設置している。 ・「筆談ボード」を見えるよう配置することで聴覚障害者でも対応が可能なことを示している。		
事業内容	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページ等に掲載	写 真	
実施箇所	区公式ホームページ		
説 明	施設案内のページ冒頭に、バリアフリー対応状況をアイコンで表示した。今後も施設利用者への周知を図るため、表示を継続していく。		

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（地域課）										作成（変更）年月日	令和7年4月14日	
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）									進捗状況			
						前期			中期			後期							
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
公共施設		荻窪地域区民センター 〔令和6年度改修予定〕	大規模改修等に合わせた施設のバリアフリー化を実施	－	－	設計終了	計画									2	整備中	令和7年3月から長寿命化（バリアフリー化含む）改修工事を開始。令和8年6月に竣工予定。	
					－	自己資金	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		設計と条件・特に留意する事項：える施設内の段差解消やトイレの車いす対応、オムツ替え等のバリアフリー対応を行うこと。																	

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（健康推進課）										作成（変更）年月日	令和7年5月9日	
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況		
							調達方法	前期			中期			後期					
						計画		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
公共施設		杉並保健所	コミュニケーションボードや筆談器具等の設置	5箇所	－	-	計画										3	継続	各課窓口（窓口のない1施設除く）に継続して設置。
						-	実績												
公共施設		杉並保健所	バリアフリートイレや障害者用駐車場等の適正な利用案内の啓発		－	-	計画										3	継続	区公式ホームページに継続して掲載中、また、施設内に貼り紙を掲出し周知。障害者用駐車場については、駐車場の運営管理委託事業者が利用案内を常時実施中。
						-	実績												
公共施設		杉並保健所	施設を定期的に点検・補修	月1回程度	－	-	計画										3	継続	月1回～複数職員が目視確認を継続して実施中。
						-	実績												
公共施設		杉並保健所	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載		－	-	計画										3	継続	区公式ホームページに継続して掲載中。
						-	実績												
公共施設		杉並保健所	点字や視覚障害者誘導用ブロックの維持管理		－	1,026	計画										3	継続	建物外（道路から正面玄関まで）及び建物内（1階・2階）の視覚障害者誘導用ブロックを利用者要望により設置済。
						自己資金	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

		整備状況																									
事業内容	点字や視覚障害者誘導用ブロックの維持管理	写 真	建物全体 					建物外（夜間出入口側） 					建物外（道路側） 					建物内（1階） 					建物内（2階） 				
実施箇所	建物外（道路から夜間出入口まで）及び建物内（1階・2階）																										
説 明	・これまで敷設されていた箇所に加え、日本工業規格（JIS）に適合した視覚障害者誘導用ブロックを利用者要望により増設。 ・新設箇所：建物内（1階と2階）建物外（道路から夜間出入口まで）																										

対象地区	荻窪駅周辺地区	特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（高齢者施策課）	作成（変更）年月日	令和7年5月2日
------	---------	------	---------	------	-------------	-----------	----------

[illegible]

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	・当事者へは聞き取りにより意見聴取を行っている。
-------------------------------	---------------------------------

		整備状況
事業内容	施設等におけるバリアフリー情報のホームページ掲載	写 真
実施箇所	区公式ホームページ	
説 明	区公式ホームページの施設案内にバリアフリー情報を掲載している。	

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（障害者施設支援課）										作成（変更）年月日	令和7年4月28日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）										進捗状況		
						調達方法	前期			中期			後期						
							計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
公共施設		杉並視覚障害者会館（杉並アイプラザ）	施設（点字ブロック、点字標記など）を定期的に点検・補修	随時	-	-	計画									3	継続	点字ブロックの破損等が無いかを、日常的に点検しています。	
						-	実績												
公共施設		杉並視覚障害者会館（杉並アイプラザ）	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	随時	-	-	計画									3	継続	施設情報に掲載しています。	
						-	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		視覚障害者を対象とした施設のため、障害特性に合わせたバリアフリー設備を設置しています。他の障害の方々が来館された際には、個別支援で対応しています。																	

		整備状況	
事業内容	施設（点字ブロック、点字標記など）を定期的に点検・補修	写 真	
実施箇所	施設及び駅までの経路		
説 明	施設前の区道の点字ブロックについて、土木事務所の協力により令和6年度に補修を実施。 施設前区道の点字ブロックは更新されています。		
事業内容	施設（点字ブロック、点字標記など）を定期的に点検・補修	写 真	
実施箇所	施設及び駅までの経路		
説 明	補修箇所以外についても、通勤時などに点字ブロックや案内表示を確認しています。		
事業内容	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	写 真	
実施箇所	区公式ホームページ		
説 明	施設案内のページ冒頭に、バリアフリー対応状況をアイコンで表示している。 今後も施設利用者への周知を図るため、表示を継続していく。		

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（杉並福祉事務所）										作成（変更）年月日	令和7年5月15日	
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況		
							調達方法	前期			中期			後期					
						計画		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
公共施設		荻窪福祉事務所 （ウェルファーム杉並）	施設を定期的に点検・補修	随時	-		計画										3	継続	
公共施設		荻窪福祉事務所 （ウェルファーム杉並）	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	継続	-		計画										3	継続	バリアフリー対応状況を区ホームページで情報発信を行う。
公共施設		荻窪福祉事務所 （ウェルファーム杉並）	視覚障害者用誘導ブロック上に設置されているマットや設置物等の撤去	随時	-		計画										3	継続	誘導ブロック上に置かれているマットや設置物を確認し、その場所と規模を把握する。 視覚障害者にとって誘導ブロックの重要性と、安全確保のために障害物を取り除く必要性について説明する。合意が得られた場合、速やかに物を撤去するよう協力を求める。
公共施設		荻窪福祉事務所 （ウェルファーム杉並）	点字や視覚障害者誘導用ブロックの維持管理	随時	-		計画												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（児童青少年課）										作成（変更）年月日	令和7年5月19日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況		
							前期				中期			後期					
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
公共施設		上荻児童館	研修等による利用者に対する職員の心のバリアフリー教育の推進	随時	-	0	計画									3	継続	研修受講やその内容を職員にフィードバックすることで理解を深めていく。	
						-	実績												
公共施設		上荻児童館	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	随時	-	0	計画									3	継続	バリアフリー対応状況を区ホームページで情報発信を行う。	
						-	実績												
公共施設		桃二学童クラブ	研修等による利用者に対する職員の心のバリアフリー教育の推進	随時	-	0	計画									3	継続	研修受講やその内容を職員にフィードバックすることで理解を深めていく。	
						-	実績												
公共施設		桃二学童クラブ	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	随時	-	0	計画									3	継続	バリアフリー対応状況を区ホームページで情報発信を行う。	
						-	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

対象地区	荻窪駅周辺地区			特定事業	建築物特定事業	事業主体	杉並区（スポーツ振興課）										作成（変更）年月日	令和7年5月2日											
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況												
							計画	前期			中期			後期															
						調達方法		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）										
公共施設		荻窪体育館	研修や職員教育等を通じて、職員のバリアフリー教育を推進	随時	—	—	計画										3	継続	随時、スタッフへの研修を実施										
公共施設		荻窪体育館	施設を定期的に点検・補修	随時	—	—	計画										3	継続	日常での施設点検、休館日での点検を実施										
公共施設		荻窪体育館	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載	随時	—	—	計画										3	継続	バリアフリー対応状況の記載。										
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																				障害者が気軽にスポーツ・運動に親しめる事業として、「ユニバーサルタイム」を実施している。 障害の種類・程度、本人希望に応じて、軽い運動・リハビリ、ウォーキング、ボール遊びなどのプログラムを理学療法士、看護師などのサポートの上行っている。 また、事前申し込み不要、入退場自由、見学のみも可能なため、気軽に参加いただける事業形態となっている。									
整備状況																													
事業内容	研修や職員教育等を通じて、職員のバリアフリー教育を推進					写 真																							
実施箇所	荻窪体育館																												
説 明	駅からの視覚障害者の誘導について、施設で実施できるよう注意点やポイントの研修を行った。																												
事業内容	施設を定期的に点検・補修					写 真																							
実施箇所	荻窪体育館																												
説 明	通常の開館中及び休館日に施設内、また各設備の点検を実施した。 エレベーター内に設置されていたマットがずれてしまうため、撤去した。 地下1階の点字ブロックが浮いてきたものを再接着した。																												
事業内容	施設等におけるバリアフリー情報を、ホームページに掲載					写 真																							
実施箇所	荻窪体育館																												
説 明	ホームページの障がい者向けの施設案内ページに、写真と共に説明文を継続して掲載。施設内のバリアフリー及び障がいがある方でも施設が利用できるようなご案内を実施。						 バリアフリー施設 車いすの方が安心・安全に施設をご利用いただけるよう館内はバリアフリー施設 になっております。（駅退場のみ設置ございます）  誘導用ブロック 目の不自由な方に館内は安心安全にご移動いただけるよう誘導用ブロックを設置 しています。																						

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	建築物特定事業	事業主体	東京衛生アドベンチスト病院										作成（変更）年月日	令和7年5月9日		
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 （千円）	事業予定期間（年度）										進捗状況		
							前期			中期			後期						
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）
実績																			
民間施設		東京衛生 アドベンチスト病院	困っている利用者への職員の接遇向上	随時	－	－	計画										4	未整備	職員研修を計画
						－	実績												
民間施設		東京衛生 アドベンチスト病院	施設ホームページ内でのバリアフリー対応状況の発信	随時	－	－	計画										4	未整備	バリアフリー対応状況を随時ホームページ上で発信
						－	実績												
民間施設		東京衛生 アドベンチスト病院	職員のバリアフリー教育、研修の実施	随時	－	－	計画										4	未整備	職員研修を計画
						－	実績												
民間施設		東京衛生 アドベンチスト病院	窓口でのコミュニケーションボードや筆談対応	5か所	－	－	計画										3	継続	実施中
						－	実績												
民間施設		東京衛生 アドベンチスト病院	誰にでも分かりやすい施設内の案内板の設置		－	－	計画										4	未整備	案内板の更新等を計画
						－	実績												
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			

対象地区	荻窪駅周辺地区		特定事業	交通安全特定事業	事業主体	荻窪警察署										作成（変更）年月日	令和7年5月15日			
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）										進捗状況			
							前期			中期			後期							
						調達方法	計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1：完了 2：整備中	3：継続 4：未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 （進捗は「進捗率〇〇％」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載）	
実績																				
交通安全		生活関連経路	エスコートゾーンを設置	随時			計画											杉並区バリアフリー基本構想に基づき、令和7年度に交通安全特定事業計画の策定を行う。その事業計画に基づき、事業を推進する。		
							実績													
交通安全		生活関連経路	音響式信号機の設置・維持管理	随時			計画											杉並区バリアフリー基本構想に基づき、令和7年度に交通安全特定事業計画の策定を行う。その事業計画に基づき、事業を推進する。		
							実績													
事業実施に際して 配慮すべき重要事項		杉並区バリアフリー基本構想に基づき、令和7年度に交通安全特定事業計画の策定を行う。その事業計画に基づき、事業を推進する。																		